

JR九州労組

2013年11月15日

退職者連絡会情報

No. 53

発行責任者 和泉 隆久

編集責任者 上野 真

鹿児島地区本部第10回定期総会開催 「会員拡大 280名組織の達成を！」

JR九州労組鹿児島地区本部「退職者連絡会」は、11月9日（土）午後3時より武公民館（鹿児島市）において、来賓・会員38名が出席し、第10回定期総会を開催しました。

総会冒頭、結成以降他界された会員11名のご冥福を祈り、全員で黙祷を行いました。その後、松元春夫副会長の司会で開会、議長に柴田一哉さん（元総合車両所）を選出しました。

幹事会を代表して中村紘一会長は挨拶の中で「昨年の総会以降35名の新しい仲間が誕生し、目標を大きく上回った。これもひとえに会員、地本役員の方々の努力の成果、感謝したい。」と述べられました。



引き続き来賓4名（江口鹿地本委員長、鯉坂労金南支店長、和泉本部連絡会会長、福田交運共済九州事業本部長）から激励と連帯の挨拶を受けました。その後議事に入り、事務局より一年間の活動経過報告並びに決算、新たな活動方針案・予算案の提起と続けました。

特に会員拡大の取り組みについては、現職の嘱託再雇用社員制度がスタートしたことや、今後の退職者の減少傾向等を考慮しつつ、次期総会までに当面会員280

名を目標にすることを確認しました。また、会員同士の親睦を深めるため、地区毎の交流（ミニ懇等）の拡大をはじめ、財政確保等の観点から、交運共済への継続・加入の促進、中間地方選挙におけるJR九州労組推薦候補者の必勝を期する活動方針を満場一致決定しました。

新役員体制は、引き続き現行役員全員が再任されました。総会宣言を採択したのち懇親会に移り、時間を忘れて交流を深め、和気あいあいの雰囲気が続くなか、いつの間にか散会の時間となりました。

【通信員 豎山正明】

